

2010年度

科目名	書論・鑑賞A		
担当教員	三木 麻子		
配当	日文3	コード	44190
開期	前期	講時	木曜日4限
		単位数	2
授業テーマ	書くことの意義を考え、さまざまな書を知る。		
目的と概要	古代の日本において「書」とは何かを考え、古筆のかずかずを鑑賞する。		
成績評価法	期末試験70% 授業内課題20% 受講態度10%		
テキスト	神戸平安文学会編「仮名手引」(和泉書院) その他、プリントを配布します。		
参考書	講義中に紹介します。		
履修に 当たっての 注意・助言	「かな手引き」は手持ちの類書でも可。		
講義計画			
1、古代日本の書 2、文字の種類・書物の種類 3、『古今和歌集』の書写 (1) 4、『古今和歌集』の書写 (2) 5、『古今和歌集』の書写 (3) 6、歌集の書写 (1) 7、歌集の書写 (2) 8、歌集の書写 (3) 9、物語の書写 (1) 10、物語の書写 (2) 11、古代名筆の鑑賞 (1) 12、古代名筆の鑑賞 (2) 13、古代名筆の鑑賞 (3) 14、古代名筆の鑑賞 (4) 15、まとめ			